

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
組織拡張器による再建手術	無	2人
Nuss法による漏斗胸手術	無	3人
手の先天異常に対する手術加療	無	22人
切断指・肢再接合術	無	20人
唇顎口蓋裂に対するチームアプローチによる集学的治療	無	99人
唇顎口蓋裂による上顎低形成に対する顎矯正手術	無	9人
高度上顎低形成患者に対するRED RETENTION PLATE (The Leipzig Retension Plate) をもちいた上顎仮骨延長術	無	5人
片側小顔面症に対する下顎枝仮骨延長術	無	1人
気道狭窄に対する内ステント留置術	無	3人
婦人科癌におけるセンチネルリンパ節同定	無	31人
自家末梢血幹細胞移植術	無	19人
前立腺癌に対する強度変調放射線療法（IMRT）	無	36人
広汎子宮全摘術における術中電気刺激による神経温存術の確立と術後評価	無	2人
脳内視鏡手術	無	7人
直線加速器による定位放射線治療	無	41人
強度変調照射法（IMRT）	無	1人
埋込型カテーテル・アクセスを用いた局所持続動注療法	無	12人
悪性黒色腫およびその他の皮膚癌におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	無	38人
遠隔病理診断（テレパソロジー）	無	188人
質量分析装置を用いた薬物動態解析（筋弛緩剤ベクロニウム）（商品マスキュラックス）	無	4人
質量分析装置を用いた薬物動態解析（免疫抑制剤シロリムスの副作用）	無	1人
狭心症に対する体外衝撃波治療法	無	3人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
急性心筋梗塞に対する体外衝撃波治療法	無	1人
下肢閉塞性動脈硬化症に対する体外衝撃波治療法	無	3人
精神病発症危険群に対する早期介入	無	40人
骨格筋電気刺激による筋力増強トレーニング	無	5人

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	124 人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	157 人
・多発性硬化症	183 人	・ウェゲナー肉芽腫症	11 人
・重症筋無力症	171 人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	125 人
・全身性エリテマトーデス	474 人	・多系統萎縮症	54 人
・スモン	6 人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	3 人
・再生不良性貧血	59 人	・膿疱性乾癬	16 人
・サルコイドーシス	247 人	・広範脊柱管狭窄症	6 人
・筋萎縮性側索硬化症	72 人	・原発性胆汁性肝硬変	103 人
・強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	212 人	・重症急性膵炎	7 人
・特発性血小板減少性紫斑病	112 人	・特発性大腿骨頭壊死症	88 人
・結節性動脈周囲炎	42 人	・混合性結合組織病	51 人
・潰瘍性大腸炎	541 人	・原発性免疫不全症候群	26 人
・大動脈炎症候群	79 人	・特発性間質性肺炎	74 人
・ビュルガー病	37 人	・網膜色素変性症	172 人
・天疱瘡	33 人	・プリオン病	3 人
・脊髄小脳変性症	152 人	・原発性肺高血圧症	45 人
・クローン病	403 人	・神経線維腫症	34 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2 人	・亜急性硬化性全脳炎	2 人
・悪性関節リウマチ	15 人	・バット・キアリ症候群	6 人
・パーキンソン病関連疾患	261 人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	28 人
・アミロイドーシス	8 人	・ライソゾーム病(ファブリー病)含む	8 人
・後縦靭帯骨化症	39 人	・副腎白質ジストロフィー	1 人
・ハンチントン病	5 人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	296回		
剖検の状況	剖検症例数	46 例	剖検率 9.1 %

1 研究費補助等の実績

研究課題	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
体外衝撃波を用いた急性心筋梗塞に対する非侵襲性治療法の開発に関する研究	下川宏明	循環器内科	千円 19,539	補 厚生労働省 委
低出力体外衝撃波による心筋虚血改善作用の分子機序の解明	伊藤健太	循環器内科	千円 2,860	補 日本学術振興会 委
がんの治療のための予後判定法の開発	石岡千加史	(腫瘍内科) 加齢研・癌化学療法研究分野	千円 3,000	補 独立行政法人科学技術進行機構 委
新規合成クルクミン類縁体を用いた新しいがん薬物療法剤の開発	柴田浩行	(腫瘍内科) 加齢研・癌化学療法研究分野	千円 2,000	補 独立行政法人科学技術進行機構 地域イノベーション創出総合支援事業 委
新規クルクミン類縁体を用いた新しい癌薬物療法の開発	石岡千加史 柴田浩行	(腫瘍内科) 加齢研・癌化学療法研究分野	千円 500	補 財団法人宮城県予防医学協会 委
抗癌剤感受性予測を目的としたDNA修復遺伝子の変異解析	石岡千加史 下平秀樹	(腫瘍内科) 加齢研・癌化学療法研究分野	千円 500	補 21世紀COEプログラムCRESCENDO 委
新しい脊髄虚血モニタリング法の開発	崔禎浩	心臓血管外科	千円 9,100	補 文部科学省 委
術後右心機能不全の予防を目的とした急性肺高血圧症に対する新しい治療法の開発	井口篤志	心臓血管外科	千円 520	補 文部科学省 委
心臓移植後の慢性拒絶反応におけるToll-like receptorの関与の解析	赤坂純逸	心臓血管外科	千円 1,300	補 文部科学省 委
肺血管成長促進を目的とした血管成長因子経気道投与法の開発	新田能郎	心臓血管外科	千円 390	補 文部科学省 委
喫煙による大動脈の癌化メカニズム解明に関する実験的研究	齋木佳克	心臓血管外科	千円 1,170	補 文部科学省 委

1. 研究費補助等の実績

研究課題	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
バイオリジカルペースメーカーによる血行動態の維持を目的とした実験的研究	井口篤志	心臓血管外科	千円 1,000	補 文部科学省 委
心血管系組織再生を目指した生体内バイオリアクターの開発	川本俊輔	心臓血管外科	千円 1,300	補 文部科学省 委
長期遠隔成績からみた糖尿病患者に対する至適冠血行再建法に関する研究	田林暁一	心臓血管外科	千円 1,000	補 厚生労働省 委
弓部大動脈全置換術における超低体温療法と中等度低体温療法のランダム化比較試験	田林暁一	心臓血管外科	千円 1,000	補 厚生労働省 委
術後冠動脈造影に基づいたバイパスグラフトの選択と使用法に関するガイドライン作成のための日米多施設共同試験	田林暁一	心臓血管外科	千円 1,000	補 厚生労働省 委
開心術における赤血球回収システムの最適使用に関する研究-CellSaverの人工心肺への拡大使用の試み-	田林暁一	心臓血管外科	千円 1,000	補 厚生労働省 委
早期介入に向けた早期精神病の病相特異的病態の解明、脳構造、認知機能、症候等の検討	松本和紀	精神科	千円 2,860	補 日本学術振興会 委
早期精神病の予防、早期治療および病態解明に関する臨床的研究	松岡洋夫	精神科	千円 4,000	補 厚生労働省 委
廃用症候群・脳卒中に対する新たな電気刺激療法とその効果	長坂 誠	内部障害リハビリテーション科	千円 2,600	補 文部科学省 委
総合デジタル (ISDN) 方式を用いたテレパソロジー (遠隔病理診断) の実用化の検討	渡辺みか	病理部	千円 352	補 石巻市立病院 委

1 研究費補助等の実績

研究課題	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
遠隔病理診断装置 の実用化	渡辺みか	病理部	千円 854	補 気仙沼市立病院 委
テレメディシン (遠隔医療診断) システム	渡辺みか	病理部	千円 630	補 女川町立病院 委
乳癌患者における HER-2蛋白、 ホルモン受容体 をはじめとする、予 後因子に関する免 疫組織学的検討	渡辺みか	病理部	千円 4,093	補 東北公済病院 委
生体内小分子の生 理機能解析を目指 したプロテオミク ス・メタボロミク ス手法の構築	眞野成康	薬剤部	千円 2,730	補 日本学術振興会 委
トランスポーター 輸送のリアルタイ ムイメージング	山口浩明	薬剤部	千円 1,800	補 日本学術振興会 委

計26

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Tohoku J Exp Med. 214:151-8, 2008.	Extracorporeal shock wave therapy ameliorates hindlimb ischemia in rabbits.	下川宏明	循環器内科
Atherosclerosis	A novel method for evaluating human carotid artery elasticity: possible detection of early stage atherosclerosis in subjects with type 2 diabetes.	沖本久志、石垣 泰	糖尿病代謝科
Journal of Thoracic Oncology 2008 Mar : 3 (3) : 311-313	Adenocarcinoma with epidermal growth factor reaptorgere mutahous in three siblings	Tomohiro Sakakibara, etal	呼吸器内科
Cancer Sci, 99: 324-332 (2008)	Prediction of breast cancer prognosis by gene expression profile of TP53 status	Takahashi S., Moriya, T., Ishida,	腫瘍内科
Cancer Res, 67: 4595-4604 (2007)	Functional analysis of human MLH1 variants using yeast and in vitro mismatch repair assays.	Takahashi M., Shimodaira H., Andreutti-Zaugg, C., Iggo, R., Kolodner, R.D., Ishioka, C	腫瘍内科
日本外科学会雑誌第108巻第3号	心臓血管手術時に使用する特殊縫合糸使用実態の多施設調査	田林 暁一	心臓血管外科
日本外科学会第108巻臨時増刊号	外科医の立場から—外科医の処遇改善をどうするか？	田林 暁一	心臓血管外科
化学療法の領域 Vol.23, No.7, 83-88	ICDからみた真菌感染対策—診断から治療までの総合戦略—	赤坂 純逸	心臓血管外科
The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery Vol.134, No.3, 723-730	Trial of new vascular clips for aortic anastomosis in a canine model	Koishi Tabayashi	心臓血管外科
Ann Thorac Surg;84:560-7	External Application of Rapamysin-Eluting Film at Anastomotic Sites Inhibits Neointimal Hyperplasia in a Canine Model	Koishi Tabayashi	心臓血管外科
Ann Thorac Surg;84:864-70	Bioabsorbable Gelatin Shieets Latticed With Polyglycolic Acid Can Eliminate Pericardial Adhesion	Koishi Tabayashi	心臓血管外科